

(3) 予算案のポイント

平成28年度当初予算案は、平成27年12月に策定しました「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基に計上し、地域が連携した安心・安全なまちづくり、地域資源を活かして育てるまちづくり、暮らしやすく交流が盛んなまちづくりを推進してまいります。特に、農林業の活性化、観光戦略、移住・定住促進強化、結婚・出産・子育て支援の充実、健幸都市「ウェルネスシティ宇陀市」の実現、地域活性化の中心的な組織となる「まちづくり協議会」を充実することや、人口減少問題に対応するため、3月補正で追加上程している地方創生加速化交付金関連事業と併せて、宇陀市の将来に向けた事業の選択と集中を行うことにより、重要課題等に限られた財源を重点的、効率的に投資することとしています。

- ◎ 「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進
- ◎ 新たな「宇陀市モデル」への実践
 - ① 行財政改革の推進（第3次行財政改革）
 - ② 6次産業推進や企業支援等による地域経済の活性化
 - ③ 市民の健康づくり活動を支える“ウェルネスシティ宇陀市”を目指した施策の推進
 - ④ 地域の活性化に向けた「まちづくり協議会」の充実
 - ⑤ 公共施設のファシリティマネジメント策定など行政マネジメントの徹底
 - ⑥ 県との「まちづくり包括協定」に基づくまちづくりの推進
- ◎ 選択と集中による事業の重点化、効率化
- ◎ 市民生活の安全安心確保のための事業の推進
 - ① 地域の公共交通の確保や防災防犯への対策
 - ② 道路の整備改良・補修事業や水道給水区域の拡張事業

以上、当初予算案は宇陀市の継続的な発展に向けての予算編成の結果、一般会計の当初予算総額は178億9千万円となり、対前年度比では1億8千万円の減少(▲1.0%)となりました。

【重点事業】

1. にぎわいづくり創造プロジェクト

地域経済の活性化

予算額

(1) プレミアム商品券発行事業 8,500 千円

昨年好評であった「プレミアム付きハッピー商品券」（市内流通の商品券）を発行します。【商工観光課】

(2) 「ウッピー商品券」の発行 2,420 千円

宇陀市内における購買活動の増進、内需振興の一助として、宇陀市内流通商品券を発行します。

【商工観光課】



(3) 宇陀市産木材利用促進奨励制度（地方創生） 2,500 千円

宇陀市産木材を使用する新築やリフォームに対し、宇陀市産材木代金の1/2（上限10万円）相当のウッピー商品券を交付します。【農林課】

(4) 住宅用太陽光発電システム設置補助金 500 千円

宇陀市の地域消費喚起のため、住宅用太陽光発電システム設置者に対して、5万円相当のウッピー商品券を交付します。【環境対策課】

(5) 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 15,670 千円

河川の水質保全と公衆衛生の向上につとめ快適な生活環境を確保するため、補助制度を設けて合併処理浄化槽の設置普及を図ります。【環境対策課】



(6) スポーツ大会誘致等によるスポーツツーリズム推進のまち 7,169 千円

① 宇陀シティマラソン開催事業 【生涯学習課】 2,300 千円

② 近畿高校総体開催事業（自転車競技）【生涯学習課】 534 千円

③ ツアーオブ奈良まほろば開催負担金 【生涯学習課】 300 千円

④還暦野球推進事業（地方創生）【商工観光課】 3,035 千円

⑤自転車のまちづくり事業（新）（地方創生）【まちづくり支援課】 1,000 千円

（7）榛原駅前複合施設整備事業（新） 151,860 千円

宇陀市の玄関としてふさわしい環境づくりに則した賑わいのあるまちづくりの実現を目指すため、複合施設の整備を行うことにより、賑わい創出、地域商業の活性化、交流人口の増加を図ります。

【まちづくり推進課】

（8）まちづくり活動応援補助金（地方創生） 2,542 千円

市内で活躍する団体が行う新たな取り組みに対し補助金を交付し、市民による主体的かつ地域の個性を生かしたまちづくりを推進します。

【まちづくり支援課】

（9）女性のための就業支援事業（地方創生） 389 千円

女性の活躍促進に向けた就労セミナーを開催し、女性の就労支援の充実を図ります。

【人権推進課】



農林業・商工業の振興

予算額

(1) 薬草を活用したまちづくり事業 (地方創生)

19,011 千円

薬草の試験栽培や薬草を活用したイベント等を行い、宇陀市は薬草のまちであることをPRし、薬草加工品を作るなど6次産業化を目指します。 【産業企画課】



(2) うだ産フェスタ開催

3,000 千円

市内における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化、地産地消の推進、生産意欲の向上を図り、また農林産物品評会との連携も行います。 【産業企画課】

(3) 農林産物品評会の開催

608 千円

農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の生産性及び品質の向上を図り、消費者に地元の農林産物のPRを行います。【農林課】



(4) 水田活用経営所得安定対策交付金

1,500 千円

宇陀の黒大豆・大納言小豆の生産拡大を図るため、生産出荷者に対し振興作物助成金を交付します。 【農林課】

(5) 宇陀市農業支援基金事業

2,900 千円

効果的な宇陀市独自の農業支援策を展開するため、市内の農耕用車両から徴収した軽自動車税の全額を基金として、下記の事業に充当しています。 【農林課】

① 農業用暗渠排水設置事業補助金

450 千円

② 農業用雨除けハウス設置事業補助金

1,000 千円

③ 農地・農業用施設維持管理に伴う重機借上げ補助金

1,450 千円

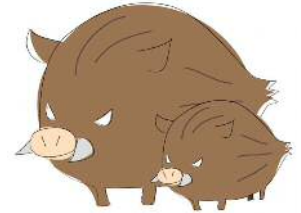
(6) 有害鳥獣対策の推進

15,948 千円

深刻な状況にある農林業に対する有害鳥獣の被害に対し、効果的な対策を推進しています。

【農林課】

①有害鳥獣駆除集落取組事業補助金	200 千円
②有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 (地方創生)	1,320 千円
③有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金	3,000 千円
④鳥獣被害対策実施隊員報酬 (地方創生)	680 千円
⑤有害鳥獣駆除事業 (地方創生)	5,760 千円
⑥宇陀名張地域鳥獣害防止広域対策事業	1,100 千円
⑦里山の広葉樹林再生事業(再掲)	1,063 千円
⑧有害鳥獣駆除個体処理事業 (地方創生)	2,575 千円
⑨有害鳥獣用捕獲・回収専用車購入 (新) (地方創生)	250 千円



○モンキードッグの育成・防除柵設置の推進ほかソフト事業

その他の農林業予算	
○ 中山間地域直接支払事業	34,934 千円
○ 新規青年就農者確保事業	7,500 千円
○ 経営所得安定対策直接支払推進事業	4,398 千円
○ 数量調整円滑化推進事業事務費	569 千円
○ 農業経営体育成支援事業	2,250 千円
○ 機構集積協力金交付事業	1,200 千円
○ 環境保全型農業直接支援対策事業	1,630 千円
○ 多面的機能支払交付金事業	27,915 千円
○ 震災対策農業水利施設整備事業 (施設点検)	5,400 千円
○ 農(林)道台帳整備委託事業	5,500 千円
○ 森林環境税施策放置林整備事業	42,651 千円
○ 美しい森林づくり基盤整備交付金事業	35,001 千円
○ 奈良県産材生産促進事業	7,000 千円
○ 地域で育む里山づくり	412 千円
○ 森林整備地域活動支援交付金	1,404 千円

(7) 中小企業資金融資保証事業 6,520 千円

奈良県信用保証協会の保証を条件とした融資制度で、市内中小企業者の健全な育成、振興をはかるため、その事業経営に必要な資金を借り入れできるよう支援します。また保証料と借入利子の一部を補助します。 【商工観光課】

(8) 宇陀チャレンジアシスト補助金事業 (地方創生) 3,037 千円

市産業の活性化を図ることを目的に、市内事業者が行う販路拡大事業及び地域の農林産物を活用した新規開発事業に対し、その経費の一部を補助します。 【産業企画課】

(9) 特産品・名産品等 PR 事業 (地方創生) 148 千円

特産品名産品等の情報を市内外に発信するとともに、ふるさと納税のお礼の品として使用することで、宇陀市のPR、地域所得の向上、六次産業化の推進を図ります。 【産業企画課】



(10) 南部東部物産販売促進事業 902 千円

県の補助を受け、共同物産展（東京・名古屋）に参加し、宇陀市及び県南部東部地域の活性化及び市の特産品・名産品等のPR並びに販路拡大を図ります。 【産業企画課】

(11) 中小企業等施設改修・設備投資補助金事業 (新) (地方創生) 4,000 千円

市内の中小企業等の行う施設の改修や設備投資に対し、補助を行うことで産業の活性化を図ります。【産業企画課】

(12) 創業・既存企業等支援ネットワーク事業 (地方創生) 918 千円

奈良県が行う創業支援資金事業で融資を受けた事業者に融資額の5%の助成を行い、また、経営等についての講演を開催することにより、市内産業の活性化、空店舗の活用を図ります。【産業企画課】

(13) 商品企画支援事業 (地方創生) (新) 3,200 千円

市内の農産物や加工品等を大都市圏内の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージ等の開発、様々な事業者の相談等、販路を見出す専門家を一定期間雇い入れ、産業の活性化、地域所得の向上を図ります。【産業企画課】

(14) 宇陀市伝統的技術後継者育成事業 (地方創生) (新) 2,000 千円

毛皮革産業等をはじめとする伝統産業の後継者を全国また市内より募集し、それぞれの事業とマッチングさせるため支援し、産業の安定化、発展を図ります。【商工観光課】

観光振興 宇陀市の歴史的文化的資産の活用

予算額

(1) にぎわいづくり創造事業 14,569 千円

- ① 宇陀四季彩推進事業 (地方創生) (新) 【商工観光課】 6,089 千円
- ② カエデ植樹推進事業 (地方創生) (新) 【商工観光課】 1,080 千円
- ③ 宇陀松山活性化事業 (リノベーション事業) 【まちづくり推進課】 7,400 千円

(2) 観光誘致促進事業 (地方創生) 9,562 千円

宇陀市の豊富な歴史資源を活用した事業展開と

宇陀市の情報発信を行います。【商工観光課】

- ① 団体旅行誘致事業 1,100 千円
- ② インバウンドパンフ作成事業 3,100 千円
- ③ 観光客誘致案内事業委託料 2,702 千円
- ④ 記紀万葉推進事業 2,660 千円



(3) 歴史的・文化的資源の保存整備 154,840 千円

宇陀市松山重要伝統的建造物群保存地区での整備事業や、国・県指定文化財、市指定文化財の保存修理など、宇陀市の歴史的・文化的資源の保存整備を進めます。【文化財課】

- ① 松山重伝建地区保存事業・町家公開活用施設整備事業 29,925 千円
- ② 街なみ環境整備事業 73,157 千円
- ③ 国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業 39,082 千円
- ④ 国指定重要文化財片岡家住宅文書公開事業 248 千円
- ⑤ 指定文化財保存修理等助成事業 4,100 千円
- ⑥ 国指定史跡森野旧薬園保護事業 3,403 千円
- ⑦ 民俗文化財伝承事業 180 千円
- ⑧ 国指定天然記念物向淵スズラン群落の再生事業 709 千円
- ⑨ 国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業 2,018 千円



⑩国指定天然記念物カザグルマ自生地再生事業（新）2,018 千円

(4) 観光施設、観光資源の整備 13,753 千円

① 室生口大野駅「おもてなしステーション」事業（地方創生）【企画課】1,753 千円

② 公園施設整備 【公園課】 2,700 千円

③ 観光資源保全事業 【商工観光課】 1,696 千円

④ カエデの郷ひらら観光トイレ改修負担金【商工観光課】

6,000 千円

⑤ 道の駅室生観光案内板設置事業 【商工観光課】956 千円

⑥ 平成榛原子供のもり公園再生プロジェクト（新）（地方創生）【公園課】 648 千円



(5) ワールドメイプルパークの指定管理 3,000 千円

ワールドメイプルパークについては、NPO 法人「宇陀カエデの郷づくり」に指定管理し、観光拠点・地域活性化の拠点とします。【商工観光課】

(6) アートウィーク in 菟田野実行委員会負担金 2,556 千円

著名なアーティストを招致し、作品制作、参加者との交流を通じ、宇陀市を PR します。

【まちづくり支援課】

(7) 宇陀市 PR 番組放送委託事業 824 千円

本市の住みよさや自然の豊かさなどを盛り込んだ動画を宇陀市自主放送で制作し、奈良テレビ放送「ゆうどき」内コーナー「いきいきまちだより」（毎週金曜日放送）で放映します。また、それと併せてデータ放送によりイベント情報などのお知らせを放送することにより、広く宇陀市の魅力を PR します。【秘書広報情報課】

(8) 大和高原（東吉野）観光振興協議会との連携 2,295 千円

「大和高原（東吉野）観光振興協議会」と連携し、都市圏を中心に観光啓発をおこなうとともに、観光情報媒体を利用した PR により市内への誘客と交流人口の増加を図ります。

【商工観光課】

2. 健康なまちづくりプロジェクト

予算額

(1) “ウェルネスシティ” 推進事業

32,456 千円

後期基本計画の重点政策の中の一つである『ウェルネスシティ』の具体的な施策をまとめた『健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市』構想に基づき、市民の誰もが健康で幸せと思えるまちづくりに向けた取り組みを実施します。

- | | | |
|-------------------------|---------|----------|
| ① 健康ポイント事業 (地方創生) | 【健康増進課】 | 1,434 千円 |
| ② ウェルネス運動事業 (地方創生) | 【健康増進課】 | 3,525 千円 |
| ③ ウェルネスシニア健康学校事業 (地方創生) | 【健康増進課】 | 1,100 千円 |
| ④ おはようラジオ体操事業 (地方創生) | 【健康増進課】 | 388 千円 |

⑤ 大人のための運動教室

【生涯学習課】 2,298 千円

⑥ 筋力アップのための運動教室の開催

【介護保険特別会計】 3,000 千円

⑦ 薬草を活用したまちづくり事業 (地方創生) 【産業企画課】

19,011 千円 (再掲)

⑧ 公園健康遊具設置事業

【公園課】 1,700 千円



(2) がん予防対策等の推進

28,137 千円

① がん検診 (大腸がん・胃がん・肺がん・前立腺がん・子宮がん・乳がん) 事業

【健康増進課】 25,485 千円

② がん検診推進事業 (無料クーポン券)

【健康増進課】 2,652 千円

(3) 乳幼児・児童生徒・高齢者等予防接種事業

74,075 千円

病気の予防、重症化を予防することを目的に、予防接種を実施します。特に高齢者に対しては、インフルエンザ予防接種費用、高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成をします。

【健康増進課】

(4) 医療・介護あんしんセンター運営費 70,830 千円

【医療介護あんしんセンター】

介護が必要になっても、できる限り自分らしく住み慣れた自宅や地域で暮らすために、平成27年4月から宇陀市医療介護あんしんセンターを開設しています。



- | | | |
|----------------------|----------------|-----------|
| ①指定介護予防支援事業 | 【医療介護あんしんセンター】 | 27,075 千円 |
| ②地域包括支援センター事業費 | 【介護保険特別会計】 | 32,702 千円 |
| ③在宅医療・介護連携推進事業(地方創生) | 【介護保険特別会計】 | 4,170 千円 |
| ④医療介護あんしんセンター管理費 | 【医療介護あんしんセンター】 | 6,291 千円 |
| ⑤認知症総合支援事業(地方創生)(新) | 【介護保険特別会計】 | 592 千円 |

(5) 地域福祉複合施設基本構想事業(新) 3,000 千円

高齢者が多い地域の健康づくりや介護予防などの、地域づくりの拠点施設の設置について、構想をつくります。 【介護福祉課】

3. 住みよい地域創造プロジェクト

予算額

(1) まちづくり連携協定基本計画作成事業 (地方創生) (新) 64,401 千円

奈良県とのまちづくり包括協定を締結したことにより、拠点整備とその拠点間相互の連携を強化するための基本構想を県と協働し策定します。【まちづくり推進課】

(2) まちづくり協議会の設立と推進 (地方創生) 26,473 千円

地域コミュニティの充実・強化を図り、地域が主体となって身近な課題を解決できる組織の創設に取り組みます。設立後は、「いきいきした地域づくり」ができるよう支援します。

【まちづくり支援課】

① まちづくり協議会支援事業	1,681 千円
② まちづくり協議会設立検討会補助金	132 千円
③ いきいき地域づくり補助金	10,188 千円
④ いきいき地域づくり活動支援補助金	5,000 千円
⑤ 地域支援員の設置	9,472 千円



(3) 空き家情報バンクの活用及び空き家活用推進事業 (地方創生) 3,660 千円

市内の空き家情報の収集や周知に市がかかわることで、空き家の有効活用と市外から宇陀市への定住を促進します。【まちづくり支援課】

(4) 定住促進奨励事業・子育て世代支援事業 (地方創生) 8,086 千円

人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進するため、市内に住宅を取得した方が、要件を満たす場合に奨励金（ウッピー商品券）を交付します。また、子育て世代の方には奨励金の上乗せをします。【まちづくり支援課】

(5) 結婚支援事業 (地方創生) 200 千円

結婚支援イベントを開催し、カップルの成立と市内で住む夫婦の成立を目指します。

【まちづくり支援課】



(6) 自治会掲示板設置事業補助金 **1,000 千円**

自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して補助を行います。 **【総務課】**

(7) 集会所等コミュニティ施設整備事業補助金 **12,200 千円**

自治会等がコミュニティ活動の拠点となる施設の改修、新築に対して補助を行います。 **【総務課】**

(8) 同窓会「アタック 25」開催補助金 (地方創生) **500 千円**

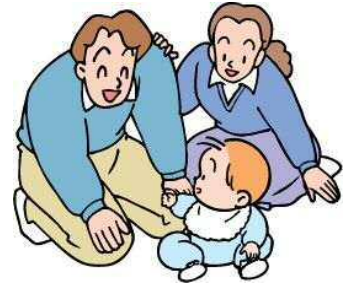
同窓会を通じて、故郷宇陀を再認識し、同世代のネットワークを形成するとともに、まちづくりに対する機運を盛り上げるために、同窓会開催に対して補助を行います。

【まちづくり支援課】

(9) 公営住宅等ストック総合改善事業 **80,456 千円**

公営住宅の改善事業を行い躯体部分の劣化を軽減し、耐久性を向上させることにより、住宅の長寿命化を図り、住民の安心に繋がります。 **【公営住宅課】**

4. こども未来創造プロジェクト



予算額

(1) 家庭相談員・ファミリーサポートセンター事業 (地方創生) 4,576 千円

家庭相談員は、児童虐待防止や子育てに対する不安や心配を解消するため、専門的知識を有する家庭相談員を配置し相談・啓発業務を行います。また、ファミリーサポートセンターは、育児の応援をしてほしい利用会員と応援したいサポート会員が育児の相互活動を行います。【こども未来課】

(2) 不妊治療費助成事業 (地方創生) 500 千円

宇陀市独自施策として、一般不妊治療に要する費用の一部を助成し、不妊治療を行っている市民の負担軽減を図ります。【健康増進課】

(3) 未熟児養育医療給付事業 2,281 千円

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費の一部を助成します。【保険年金課】

(4) 子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃 4,068 千円

宇陀市独自施策として、所得制限を撤廃しています。【保険年金課】

①子ども医療費助成事業 1,415 千円 (市加算分)

②ひとり親家庭等医療費助成事業 2,653 千円 (市加算分)

(5) 菟田野こども園実施設計等委託事業 (新) 39,300 千円

就学前の教育・保育の充実を図るため、「菟田野こども園」の建設に向けて実施設計業務等を行います。【こども未来課】

(6) 便利な田舎宇陀のレシピ (地方創生) 【こども未来課】 10,457 千円

①ベビーシートレンタル事業 450 千円

新生児から生後6ヶ月までの乳児を養育している方を対象に、
自動車用ベビーシートを無料で貸し出しています。



② 出産祝い金支給事業 **1,614 千円**

新生児の誕生を祝い健やかな成長を願い、1万円の「ウッピー商品券」を支給します。

③ ファーストバースデー祝い品事業 **505 千円**

誕生後、初めての誕生日を迎える幼児に元気にすくすくと成長することを願い絵本を贈呈します。

④ ぴかぴか1年生応援事業 **4,638 千円**

子育て世帯による教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学を迎える入学準備金として、補助を行います。

⑤ トリプルチルドレン応援事業 **3,250 千円**

多子世帯による子育て・教育支援として、多子世帯家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図るため補助を行います。

(7) こんにちは赤ちゃん事業（乳児家庭全戸訪問事業）（地方創生） 747 千円

生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭に、助産師若しくは市の保健師が訪問し、育児や生活についての相談に応じています。【こども未来課】

(8) 母子保健事業の充実 **20,091 千円**

妊娠期からの母と子の健康を身体的、精神的に支え、安心して子育てができるよう必要な情報や具体的な育児の方法が学べる機会を実施します。【健康増進課】

① 妊婦一般健康診査受診票・母子手帳の交付 **16,580 千円**

② 乳幼児等の健康診査 **2,101 千円**

③ 育児支援教室の開催 **601 千円**

④ 産婦人科一次救急体制整備負担金 **809 千円**

(9) 子育て支援センター「すくすく」の充実 4,224 千円

家庭で保育する乳幼児や家族を対象に、子育ての情報の提供や育児不安等についての相談指導、支援を行います。＜親子教室、サークル支援、出前保育等＞ 【こども未来課】

(10) 病後児保育事業（地方創生） 4,812 千円

保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるとき、自宅での保育が困難な場合に病後児保育室で保育を行います。【こども未来課】

(11) うだこども元気づくりプロジェクト事業（地方創生） 248 千円

各幼稚園、保育所・こども園等で策定した「子ども元気ダンス」を日々の教育カリキュラムに取り入れ、幼児期の望ましい運動習慣として、身体を動かす機会を与え、専門的分野としての体育指導を行い、子どもたちの体力向上に取り組みます。【こども未来課】

(12) 放課後児童健全育成事業 37,183 千円

小学校授業の終了後、小学校の空き教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与え、学童保育室内において楽しい集団生活を体験し、学校生活と家庭生活の結び目としての役割を果たします。【こども未来課】



(13) 子ども達の就学の経済的支援 18,343 千円

経済的な理由で就学困難な世帯に対し、小・中学校の就学援助を、また、宇陀市独自の施策として「宇陀市ぬくもり修学奨励費補助金（高校大学等の入学一時金）」を助成しています。【教育総務課】

- ① 特別支援教育・要保護準要保護児童就学援助費（小学校） 8,333 千円
- ② 特別支援教育・要保護準要保護生徒就学援助費（中学校） 8,510 千円
- ③ 宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給事業 1,500 千円

(14) “こあら教室”の開設 3,110 千円

臨床心理士・保育士が発達障がい児の障がいの種類や程度に応じて、日常生活における基本的生活習慣、集団生活への適応について指導するとともに、保護者の交流の場を設

けています。

【介護福祉課】

(15) 児童発達支援事業 (新)

2,010 千円

親子が適切な支援を受けるために、専門の支援員が、その問題点の所在を見極め、確実な福祉サービスを受けられるように、障害児相談支援の充実を図ります。【介護福祉課】

(16) “宇陀子どもフェスタ2016” 開催費 (地方創生)

850 千円

遊びやスポーツ体験を通して子ども達の交流と仲間づくりを図ります。【生涯学習課】

(17) 学校教育における児童生徒の学習意欲の増進

35,007 千円

①外国語活動指導助手設置事業 (地方創生)

7,767 千円

小学校5～6年生を中心に小学校1年生から、ALT (外国人英語指導助手) を派遣して英語指導を行っています。また、幼稚園・保育所・こども園では、平成25年度から「Hello, English ハローイングリッシュ」を開始し、外国人講師による楽しい英語活動に親しんでいます。【教育総務課】



②外国青年招致事業

8,840 千円

(財) 自治体国際化協会の「語学指導を行う外国人青年招致事業」による2名のALT (外国人英語指導助手) を、市内4中学校に派遣し、生徒の英語力向上と英語教育の充実を図っています。【教育総務課】

③グローバル教育推進事業

392 千円

・ようこそ！サイエンスラボ

市内各幼保小中学校の幼児児童生徒を対象として、高等学校科学部による科学実験教室や JAXA 宇宙教育研究開発機構による出前授業を行い、科学的な見方・考え方を養うとともに、理科への学習意欲を高めています。【教育総務課】

・英語スピーチコンテスト

市内各小・中・高等学校で行われている外国語活動や英語学習の成果を、スピーチやスキット (寸劇) にして発表し交流することを通して、英語への学習意欲を高め国際

性豊かな児童・生徒の育成を目指しています。【教育総務課】

④市内中学校デジタル教科書の導入（地方創生）（新） 3,405 千円

市内4中学校に英語・数学・理科・社会のデジタル教科書を導入・活用することにより、授業の内容を充実させ、教員の指導力及び生徒の学力向上を目指します。【教育総務課】

⑤学力学習状況調査（地方創生）（新） 558 千円

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における教科指導の充実や学習状況の改善に役立てます。 【教育総務課】

⑥不登校児童生徒支援事業（適応指導教室“はばたき”）の充実 4,973 千円

不登校児童・生徒の自立を図り在籍校への復帰を支援するとともに、同じような悩みを持った仲間との活動を通じて、自信や活動意欲の向上を促し、物事に挑戦し、向き合う力を育みます。 【教育総務課】

⑦家庭教育力支援事業（教育相談「心理部門」）（地方創生） 682 千円

臨床心理士による幼児、児童生徒の発達相談など、保護者や教職員の悩みに心理的な立場から相談を行います。 【教育総務課】

⑧言語力育成支援事業（通級指導教室“ほほえみ教室”の継続） 2,517 千円

通常の学級に在籍しているが、特別な教育的支援を必要としている児童へそれぞれの実態に応じて通級による指導を行います。この教室は榛原小学校に設置し、幼児期の相談も行い小学校への連続性を支援します。 【教育総務課】

⑨学校・地域パートナーシップ事業（地方創生） 2,764 千円

保護者や地域のボランティアによる学校教育活動や環境整備、子どもたちの安全な登下校の見守りなど学校を支援する仕組みを整え、地域の教育力向上を図ります。

【生涯学習課】

⑩スクールカウンセラー設置事業 3,109 千円

小学校及び中学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解

決を図ると共に、児童生徒・保護者の心の悩みに対しカウンセリングを行います。

【教育総務課】

(18) JFA こころのプロジェクト「夢の教室」事業

(地方創生) 1,521 千円

財団法人日本サッカー協会の協力により、JFA こころのプロジェクト「夢の教室」を全小学校で開催し、夢を持つことの大切さを児童に伝えます。 【教育総務課】



(19) 子どもたちの夢を育む育成事業 (地方創生) (新)

263 千円

幼児の情操教育の一環として本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う事業で、今年度は市内7箇所です。4、5歳児が集まり、保護者と共に音楽に親しむ機会を持ちます。 【教育総務課】

(20) 学校給食地産地消促進事業 (地方創生) (新)

1,500 千円

園児・児童生徒が地域への理解を深め、生涯に渡って、心豊かで健康な生活の基礎を養うため、学校給食における地産地消を推進します。 【学校給食センター】

(21) 学力・体力向上事業 (地方創生)

1,993 千円

大学教授や弁護士、専門家による講演及び講師の派遣指導等により、教職員の専門性や資質及び指導力の向上を図り、子どもの学力・体力向上を目指します。 【教育総務課】



5. 市民安心安全プロジェクト

暮らしの安心

予算額

(1) 地域公共交通の確保

55,263 千円

市営有償バス「大宇陀南部線」「榛原大野線」「デマンド型乗合タクシー」の運行と路線バスへの運行対策費負担等により、市民の交通移動手段を確保します。【企画課】

① 奈良交通バス運行対策費負担金	31,139 千円
② 大宇陀南部線	4,808 千円
③ 榛原大野線	4,153 千円
④ デマンド型乗合タクシー	12,227 千円
⑤ ほっとバス錦運営協議会補助金	500 千円
⑥ 公共交通空白地有償運送事業補助金（らくらくバス）	2,436 千円



(2) 宇陀市地域公共交通網形成計画推進事業（地方創生）

4,000 千円

持続可能な公共交通ネットワークを構築していくために、公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、当該計画に位置付けた事業を実施します。【企画課】

(3) 社会保障・税番号（マイナンバー）制度システム改修費

市民の皆様の安心安全と効率的な情報の管理及び利用等のために基幹系システム等の改修を行います。【秘書広報情報課】

11,880 千円

(4) 室生口大野駅「おもてなしステーション」事業（地方創生）

1,753 千円（再掲）

近鉄室生口大野駅係員無配置化対策として観光案内係員を配置し、観光客や一般利用客の利便性や安心を確保します。【企画課】

(5) 心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃

6,921 千円（市加算分）

宇陀市では、独自の施策として所得制限を撤廃しています。【保険年金課】

(6) 精神障害者医療費助成事業の拡充 (新) 5,952 千円

精神障害者の方の医療費の一部を助成し、適切な医療を受ける機会を増やすことで、健康の保持及び福祉の増進を図るとともに、早期の社会復帰を促進します。今年度から、精神障害者保健福祉手帳2級の交付を受けている方にも拡充します。【介護福祉課】

(7) “高齢者等サポート隊” 事業 (地方創生) 950 千円

高齢者等おしらせ隊に続き、見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り・安否確認・身近な支え合い活動を行うボランティアの行動組織として、高齢者等サポート隊を編成。社会福祉協議会を中心に、実践活動を行います。【介護福祉課】

(8) 高齢者等見守り支援事業 (コールセンター方式) 1,440 千円

見守りが必要な高齢者等に対し、緊急・相談通報装置を貸与することにより、24時間体制でコールセンターにつながり、緊急通報や相談ができるシステムを運用します。【介護保険事業特別会計】



(9) 消費者生活相談窓口開設事業 601 千円

多様な消費者被害・架空請求・振り込め詐欺の多発、食品の安全・安心をゆるがす事件が発生しており、こうした問題に対応するため県と連携し安全・安心な消費生活実現のため相談窓口強化に取り組みます。【商工観光課】

(10) 臨時福祉給付金支給事業 63,906 千円

消費税の引き上げに際しての負担緩和、及び「一億総活躍社会」実現に向けた臨時的な給付措置を実施します。【介護福祉課】

(11) 男女共同参画計画策定事業 (第2次) (新) 4,743 千円

「女性の職業生活における活躍に関する施策の推進計画」も第2次男女共同参画計画に組み入れます。【人権推進課】

(12) 心配ごと相談事業 【厚生保護課】 171 千円

暮らしの安全

予算額

(1) 学校安心安全メール配信事業

660 千円

教育委員会、各学校等（小中学校・保育所・幼稚園・子ども園・子育て支援センター・学童保育室）から、不審者情報・学校行事・気象警報時の対応、インフルエンザ等必要な情報を保護者に配信します。【教育総務課】

(2) 防災行政無線システム整備事業

182,956 千円

現在のアナログ波防災行政無線の設備を、デジタル波設備に更新統合し、市内全域で非常時の情報伝達・情報収集が行えるシステムを構築します。【危機管理課】

(3) 防災・防犯情報等メール配信事業

402 千円

携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、災害時における避難情報等の緊急情報や気象警報、火災情報、防犯情報等を配信するとともに、CATV自主放送（うだチャン11）との連動により多くの市民への情報伝達を図り、市民の安全・安心を確保します。

また、災害時緊急速報「エリアメール」も導入しています。【危機管理課】

(4) 消防団活動の充実・安定

【危機管理課】

83,225 千円

- | | |
|-----------------|-----------|
| ①消防団員報酬・出動手当等 | 34,888 千円 |
| ②消防団員活動服更新事業（新） | 5,863 千円 |
| ③消防機庫等整備事業 | 26,538 千円 |
| ④消防車購入事業 | 15,936 千円 |



(5) 防災意識啓発事業

1,835 千円

防災意識の高揚を図るため、防災訓練の開催や講演会の開催、パンフレットの配布を行います。【危機管理課】

(6) 避難所設備強化事業（地方創生）

2,435 千円

災害に備え、避難所機能を維持するために災害時備蓄品の補充と身体障害者用簡易トイレを購入します。【危機管理課】

(7) 自主防災組織設立の促進

300 千円

災害時の被害を最小限にするための共助機能を高めるため、地域における自主防災組織の設立を促進し、組織の育成を図ります。【危機管理課】



(8) 自主防災組織資機材購入補助事業

1,000 千円

自主防災組織が整備する資機材の購入に要した費用の一部を補助し、組織の充実を図ります。【危機管理課】

(9) 里山の広葉樹林再生事業補助金

1,063 千円

住居地に近い里山を地権者と協議し、土砂災害に強い樹種への転換を図ります。【農林課】

(10) 防犯灯、交通安全施設の整備

15,685 千円

道路照明、防犯灯の整備更新をすすめ、ガードレールやカーブミラーの設置修繕、センターラインなどの路面標識を点検整備し、安全の向上に努めます。【総務課・建設課】

① 防犯灯設置事業補助金

7,185 千円

② 交通安全施設整備事業

8,500 千円

(11) 震災対策農業水利施設整備事業（施設点検）（再掲）

5,400 千円

ため池施設の現状を把握し、施設の改修計画を立てるなど、地域の安全度を高めるため、施設点検を実施します。【農林課】

(12) 既存木造住宅耐震診断・改修支援事業

1,500 千円

旧基準の木造建築物について、耐震診断の実施により耐震性能を把握し耐震改修を行うことで、災害の拡大や人的被害、物的被害を軽減出来るためその費用の一部を補助します。【まちづくり推進課】

(13) 道路ストック総点検事業

40,100 千円

市道橋梁の点検を行い道路の安全性及び長寿命化を図ります。【建設課】

(14) 急傾斜地崩壊対策事業

3,500 千円

奈良県土砂災害対策基本方針に基づき、代替性のない市内指定避難所を土砂災害から守る対策を行います。 【建設課】

(15) 防災公園整備事業調査設計事業 (新)

12,000 千円

災害時における避難場所を兼ねた公園整備を行い、近隣住宅の良好な住環境を整え、定住・移住を促進します。 【公園課】



生活基盤の整備

予算額

(1) 効果的な道路新設・改良と補修の実施

435,804 千円

地域が有する道路の課題に対して効果的な拡幅・開設事業を実施するとともに、安全性向上のための舗装修繕を行います。【建設課、まちづくり推進課、農林課】

- | | |
|---------------------------|------------|
| ① 市道改良工事 7 路線外 | 231,048 千円 |
| ② 市立病院周辺道路整備事業（リノベーション事業） | 30,300 千円 |
| ③ 萩原 12 号線道路改良事業 | 100,016 千円 |
| ④ 県営一般農道大野向湊線整備事業負担金 | 9,840 千円 |
| ⑤ 市道舗装等維持補修事業 | 56,600 千円 |
| ⑥ 都市計画道路見直し業務（新） | 8,000 千円 |



(2) 水道給水区域の適正化

466,500 千円

厳しい財政状況のなか、全戸給水をめざして給水区域の適正化を実施し水道未普及地域の解消に努めます。【水道局】

- | | |
|----------------|------------|
| ① 松井簡易水道事業 | 93,300 千円 |
| ② 室生中央簡易水道事業 | 125,600 千円 |
| ③ 田原簡易水道事業 | 88,200 千円 |
| ④ 玉立・赤瀬地区上水道事業 | 159,400 千円 |



(3) 下水道施設の維持補修及び改築を中心とした事業

38,500 千円

老朽化が進む施設全体のストックマネジメントを推進し、維持修繕及び改築を計画的に行います。【下水道課】

- | | |
|---------------------|-----------|
| ① 第 2 中継ポンプ場改築工事 | 9,500 千円 |
| ② 下水道ストックマネジメント計画策定 | 29,000 千円 |

(4) 地籍調査の推進

22,212 千円

市民及び公共の財産を保全するため、地籍の明確化を目的として地籍調査を推進します。

28年度は榛原萩原(宮本の一部地区)、榛原下井足地区、大字陀岩清水地区の地籍調査を実施します。【地籍調査課】

(5) 合併処理浄化槽の整備推進 **15,670 千円(再掲)**

奈良県の水がめである室生ダムの水質保全と快適な生活環境の促進を図るため、市民が設置する合併処理浄化槽に設置整備事業補助金を交付します。【環境対策課】

(6) 循環型環境社会の推進 **2,197 千円**

①生ゴミ処理機等購入助成事業【環境対策課】 **298 千円**

②集団資源回収助成事業【環境対策課】 **1,899 千円**



(7) 地球環境に配慮した施策 **7,685 千円**

①防犯灯設置事業補助金 **7,185 千円(再掲)**

防犯灯の新設、器具の更新及び節電効果が大きく長寿命である「LED防犯灯」を推奨するため、自治会等に対して防犯灯設置費用の一部を補助します。【総務課】

②住宅用太陽光発電システム設置補助金 **500 千円(再掲)**

【環境対策課】

6. 改革改善プロジェクト

	予算額
(1) 歳入面からの改革改善の取組み	64,947 千円
① ふるさと応援寄附金の充実	10,000 千円
宇陀市の特産品を活用したふるさと納税の運用とし、産業の活性化と歳入の増加を図ります。【総務課】	
② コンビニエンスストア納付の推進	
納税者等の利便性を高めるため、休日・夜間等にも利用できるコンビニエンスストアでの納付を開始しています。【関係各課】	
③ 低利用、未利用状況の市有資産の売却【管財課】	
○土地売払い収入予算額	54,847 千円
○廃車公用車の売払い収入予算額	100 千円
(2) 歳出面からの改革改善の取組み	▲293,292 千円
① 職員人件費の削減【人事課】	▲77,188 千円
第3次宇陀市行政改革大綱実施計画等に基づき、人件費の削減を継続します。	
○市長・副市長・教育長の給料カット（10～15%）	▲2,976 千円
○一般職員の給料カット（2.5%）	▲64,212 千円
○時差出勤制度活用等による時間外勤務手当の削減	▲10,000 千円
② 公債費（市債の償還金）の縮減【財政課】	▲216,104 千円
平成19年度から続けてきた市債発行額の抑制（当該年度の発行額を償還元金の1/2に抑える）の効果等により、公債費が対前年比▲6.7%縮減しました。	
(3) その他の行政改革	14,739 千円
① 議会 ICT 化事業（新）【議会事務局】	5,339 千円
ペーパーレス化を推進します。	



②公共施設等総合管理計画の策定

【総務課】

9,400 千円

最適な公共施設等の配置をするとともに、財政計画に基づき維持管理費の抑制や施設の更新経費の平年化を目指します。